

事務事業 No./名 称	■サービス部門 環境-27 名越クリーンセンター処理事業									
	□支 援 部 門									
主管課	環境センター(名越クリーンセンター) 関連課 環境部各課									
分野名	生活環境									
目標 (目標値)	収集されたごみを適正に処理する。 適正な処理 100%									
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備 考					
	人 口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯						
	事業の対象者数	103,718人	103,703人	103,495人						
運営資源 状 況	決算値(千円)	253,062	264,248	269,488						
	(国・県)									
	(負担金等)	48,236	55,808	58,716						
	(一般財源)	204,826	208,440	210,772						
	人員配置数	9.1	9.1	9.1						
	人 件 費(千円)	81,437	82,002	84,040						
	協 働 の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	334,499	346,250	353,528						
	市民1人当 りの経費(円)	1,888	19,495	2,001						
	対象者1人 当りの経費(円)	3,225	3,339	3,416						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)			
1時間当たりの焼却量	△	目標値	2,500kg/h	2,500kg/h	2,500kg/h	2,500kg/h	2,500kg/h			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △目標を越えつつ後退		実績値	2,439kg/h	2,435kg/h	2,435kg/h					

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
名越CC 処理事業	253,062千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	□A	■B	□C □D □E
		市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための焼却施設、粗大ごみ処理施設の運転及び維持管理を行う。				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E		
	事業の概要					
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E		
	事業の概要					
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E		
	事業の概要					
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒	□A □B □C □D □E		
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	延命化工事の具体的内容を確定させていく過程を正確に把握し、計画的かつ効率的な維持修繕等を実施する。
課題解決のための取組	延命化工事に係る仕様書策定会議に現場の立場から積極的に参加し、今年度計画している維持修繕等の内容と突き合わせする等、関係者との相互理解を図った。
未解決の課題	延命化工事の仮設計画等に伴う、既存施設への影響とその対応

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切＝○ 要改善＝△ (評価の視点を参照) 	①効率性	○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		※□事業完了
		②妥当性	○			延命化工事は1炉を稼働させながら行うため、稼働中の焼却炉の適切な運転はもとより、焼却できない搬入ごみを適切に他へ搬送させる等、綿密なビット管理が求められる。延命化工事後は、ごみ減量化施策や新焼却施設建設の動向を見据えながら、変化していくごみ質に対応した適切な焼却処理を行っていく。	課長等名
		③有効性	○				
		④公平性	○				
					B	環境センター担当課長(名越) 宮村 伸一	

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
名越CC 処理事業	主な個別事業	1171 薬剤等消耗品費	37,018	36,628	■適切	□見直し余地あり
		1171 施設燃料費	3,297	5,108	■適切	□見直し余地あり
		1171 施設維持修繕料	119,660	114,870	■適切	□見直し余地あり
		1171 電気工作物定期点検手数料	777	776	■適切	□見直し余地あり
		1171 ごみ質検査手数料	519	445	■適切	□見直し余地あり
		1171 作業環境調査業務委託料	563	350	■適切	□見直し余地あり
		1171 クレーン年次点検業務委託料	810	810	■適切	□見直し余地あり
		1171 環境調査業務委託料	2,814	2,048	■適切	□見直し余地あり
		1171 焼却施設運転管理業務委託料	99,225	83,773	■適切	□見直し余地あり
		1171 定期機能検査業務委託料	499	499	■適切	□見直し余地あり
		1171 洗車排水汚水槽清掃業務等委託料	1,095	988	■適切	□見直し余地あり
		1171 粗大ごみ等計量用トラックスケール賃借料	4,799	4,798	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり